

デーリー東北
2019年(令和元年)12月22日(日曜日)(7)

第8回はちのへ演劇祭

6団体参加多彩な舞台

青森県南地方の演劇市の劇団も参加し、計6団体中心とした「第8回はちのへ演劇祭」が、豊かなステージを繰り出す。27、29日、八戸市の「はっち」で開催される。演劇祭は2012年から毎年開催している。今回は同市の他、青森から毎年開催している。

27、29日はっち



本番を前に稽古に励む「hit ACT project」のメンバー＝12月上旬、八戸市の「はっち」

このうち、初参加の「hit ACT project」は八戸工業大生を中心とした劇団。同市の非公認で、当地ヒーロー「快鳥童子シールマン」などの活動をしている学生有志が、演技力向上のために結成した。

上演する「生神」は、ピルの屋上から飛び降り自殺をしようとしている男の前に、死ぬのを止めようとする「生神」と、死へといざなう「死神」が現れたことから起こる葛藤を描いた作品だ。

12月上旬、はっちで行った稽古では、出演者4人がヒーローショーで培った身体表現を生かした演技を磨き上げていた。

リーダーを務める同大4年泉山英俊さん(22)は「マスクを着けるヒーローショーとは違い、舞台は表情で芝居をするので難しい」と奮闘する。劇団としてのデビュー戦を前に「未熟な部分も多いと思うが、いい物を見せられるよう稽古に励みたい」と意気込む。

開演は27日午後7時、28日午前11時、午後3時、6時、29日午前11時、午後3時。

チケットは、はっちインフォメーションで取り扱う。前売り一般1200円、学生700円。当日は各300円増し。問い合わせは、同演劇祭の制作業務受託者の田中勉さん(電話080(6025)0990)へ。

(小林彩乃)